

KIDS活性化プロジェクトのひろくみで関わって

KIDS活性化プロジェクトメンバー
川野 恵美

SEANと出会ってからもうすぐ5年。総会後に送られてくるイベント案内、研究報告などは毎年何かしら読み応えがあるもの、気になる記事があり、今年是一段と自身

が濃いなあ・・・と感じつつ目に入ったのが「KIDS活性化プロジェクトに参加してみませんか？」の文字。2005年に1階を事務所として開所して以来、賃借費が2倍になりながらも、SEAN事務所2階にあるKIDSステーションの利用が増えず、毎年実質的に赤字繰越を抱える状態とのこと。

「KIDSステーションを利用してもらえるようにするにはどうしたらいいか？」会員の方々に、お知恵拝借の呼びかけでした。

私自身小3と年中の子どもがおり、いろんな子どもたち、ママ友達と関わり、またピアノ教室や、Brilliant(ブリルランテ)という会でピアノを聴きに来てくださるお客様と出会う中で、きつと「KID

Sステーションのニーズはあるはず！」と感じたこと、SEANには第2子出産後、生活助っ人などお世話になつたという思いから、「何か私にでもできることはないだろうか？」と、このプロジェクトに参加させていただきました。

このプロジェクトに関わる中で、知っていたようで知らなかった「NPO法人SEAN」の考え方、サポート部門「とんがらし」のあり方について。子どもの一時預かりは行政でもやっていますし、案外たくさんあるように思います。また、金額的にもとんがらしよりも安いところもあります。逆に言えばユーザーにとつてとんがらしは「会員になる」というハードルがあります。しかし、その金額の差、ハードルこそが、他とは違う「とんがらしの良さ」・・・NPO法人「SEAN」の存在意義なのではないか？と感じました。『人が人として生きやすい社会を目指していること。』

私もそうですが、結婚して、そして母になって、私自身はなんら変わりないはずなのに、「私」ではなく「妻」という立場「母」としてのあり方を社会の中で位置づけられてしまう。気がつけば「○○として○○しなければいけない」と常に自身ジャッジし、結局自分で自分の首を絞めてしまうような状況に陥る。「生きる」ということ「幸せ」ということはどういうことなのか・・・そんなことを考え、模索する方もいるのではないのでしょうか？

今回の企画は、3回に亘って同じ時間、空間を共有し、この出会いをきっかけに、また自分の時間を作るときに、KIDSステーションを利用していただけるようにというのが、1番の趣旨ではありません。

1回目は「子どもも私もありのままの自分で」をテーマにお話。2回目は作曲家のエピソードなどを交えたお話とピアノの演奏。3回目はオーラソーマのカラーボトルで今の私を感じてもらう。この3回の講座を通して、少しでもこれからママになる方、子育て中の方が、ありのままの自分を感じ、ホッとできるひと時を過ごしていただけるよう・・・そ

して、そんな楽しみをバックアップできるSEANの存在を認知してもらええる機会でも私には考えています。

人はみんなこの世に生まれてくることがだけでも奇跡で、愛し愛される存在であり、どんな人も必要な人ではないでしょうか？今回企画だけではなく、2回目の講座では、愛がいっぱい詰まった何十年何百年と愛され続けている音楽をピアノで表現できることに心より感謝します。

また、毎回の講座では講師セレクト音楽、アロマ、手作りお菓子にハーブティーとプロジェクトスタッフのアイデアが盛り沢山！愛がいっぱい詰まった企画で、私も楽しみです。

KIDS活性化プロジェクト

**「私にもどれる
ステキな時間」**

詳細は巻末のインフォメーションをご覧ください☆